

【学校教育目標】

豊かな心で 自ら考え 正しく判断し 行動できる 子どもの育成



【現状と課題】

- *学力の充実（家庭学習）
- *人権教育の充実
- *児童が主体的に動く
- *信頼される学校

【学校重点目標】

- 1 違いを認め合う児童の育成
- 2 学ぶ意欲のある児童の育成
- 3 基本的な生活習慣を身につけた児童の育成
- 4 心身の健康管理ができる児童の育成

【気持ちのそろった教職員集団】

- チームこうなん
- ・自律的に学び続ける力
 - ・新たな課題に対応できる力
 - ・組織的・協働的に課題解決できる力

【めざす子ども像】「生きる力」知・徳・体をバランスよく育む

自ら学ぶ子（知）

- 基礎基本の定着・徹底
- 自ら課題を見つけ、学び合う授業の充実
- 授業の質を高める
- 質の高い課題
- 光南小「学習規律5のポイント」こうなんファイブ
- GIGAスクール推進
- 自学ノートの推進（家庭学習）
- 主体的に学ぶ
- 6年間の系統・バトン

思いやりのある子（徳）

- 人権教育の推進
 - ・自己有用感の向上
 - ・認め合い、支え合い
- 「特別の教科道徳」で心を育てる。
- 特別支援教育の推進
 - ・個に応じた支援と協同学習
 - ・障がい理解
- 心の通う児童支援の推進
 - ・いじめ対応（いじめ基本防止方針）
 - ・不登校児童の未然防止
 - ・スクリーニングシート

元気な子（体）

- 体力の向上
 - ・進んで体を鍛える
 - ・実態に応じた指導
 - ・アフターコロナの対応
- 健康・安全指導の充実
 - ・「新しい生活様式」感染症対策の徹底
 - ・気持ちよく過ごせる環境
 - ・危機管理意識の徹底
 - ・食物アレルギーの対応
 - ・防犯・防災の意識

【重点目標】 違いを認め合い学びあえる授業づくり（授業の質の向上）

- ・何を学ぶか（PDCA サイクルによる確実な進捗とカリキュラム・マネジメント）
- ・どのように学ぶか（主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善）
- ・何ができるようにするか（生きて働く知識・技能の習得 未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力の育成 学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性の涵養）

研修部

学びの力向上チーム
豊かな心育成チーム

- ・校内研修・テーマ別授業公開・GIGA スクール推進・スタートカリキュラム・人権尊重の教育・特別支援教育

指導部

保健体育チーム
児童文化チーム
生活安全チーム

- ・子どもにつけさせたい力を明確にする・「学校の新しい生活様式」を踏まえた

各教科

特別活動
「かがやき」

- 児童会活動、たてわり活動、キャリア教育、「かがやき」各学年の系統カリキュラム

社会に開かれた教育課程の実現

- ・これからの社会を生きるために必要な資質・能力の育成
- ・地域と連携、協働・家庭、地域に開かれた学校
- ・学校協議会
- ・PTA 活動
- ・学校アンケート PDCA

【かがやけ学園 小中一貫教育 めざす子ども像】 『自ら課題を見つけ、自ら考え、判断し行動する子ども』『お互いの違いを認め、思いやりの心を持って 助け合える子ども』